

中央大学「地域づくり研究会」公開シンポジウム



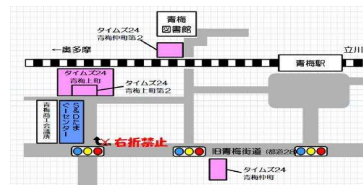
テーマ「東京のこれから、西多摩はどうする！」

主催：中央大学経済研究所・地域づくり研究会

中央大学経済研究所地域づくり研究会（代表 佐々木信夫中央大学名誉教授）では、ここ10年、西多摩広域圏のあり方を研究してきました。これまでの調査研究活動のまとめとして、記念シンポジウムを開催いたします。国政から都政、選挙分析、西多摩の地域づくりまで幅広くテーマを設定し考察します。ご関心のある方はふるってご参加下さい。無料、地域貢献の一環です。

1 日時 2024年12月15日(日) 午後3時～5時(受付 2時45分～ロビー)

2 場所 S&D たまぐーセンター(青梅市文化交流センター)4F 会議室 C/D



(東京都青梅市上町374 <JR 青梅駅から徒歩5分>)

3 参加 入場無料(先着50名様、当日会場にて受付)

4 プログラム 講演者3名による多彩な講演。「共通論題は**地方創生**」

総合司会：大平晃司（中央大学客員研究員、元都庁部長）

講演1.「日本政治の課題、石破政権、そして地方創生は」

今堀守通（産経新聞編集長）

講演2.「2024東京の選挙分析と多摩の動向を読む」

野澤高一（中央大学客員研究員、世論調査会社社長）

講演3.「東京西多摩の将来—観光、ビジネス、自然の豊かさ」

佐々木信夫（中央大学名誉教授、法学博士）

(お問合せ) 大平 晃司 TEL 090-5447-1558

佐々木信夫 nobuos@tamacc.chuo-u.ac.jp